【神奈川県小田原市】体験プログラムシート

自治体の概要 主な特色 PR ポイント	小田原は、戦国時代に後北条氏の「城下町」として発展し、江戸時代には東海道屈指の「宿場町」として栄え、明治・大正時代には政財界人や文化人たちの「別荘、居住地」として愛されてきた、神奈川県西地域の中心都市です。 鉄道 5 社 6 路線が乗り入れ、市内には 18 もの駅があり、新幹線を使えば、**東京から約 30 分で、海・川・里・森・街 すべての機能がオールインワンでコンパクトに揃う**まちです。
アクセス方法	【電車】 〇JR 東海道新幹線　東京駅➤小田原駅（35 分） 〇JR 東海道本線　東京駅➤小田原駅（80 分） 〇小田急小田原線特急ロマンスカー　新宿駅➤小田原駅（70 分） 〇小田急小田原線快速急行　新宿駅➤小田原駅（90 分） 【車】 〇東名高速道路　東京 IC➤小田原厚木線　小田原東 IC（60 分）
主な地域課題	〇本市の人口は減少傾向にある一方、世帯数は増加している。人口増減の内訳をみると、コロナ禍以降、令和４年から令和６年の３か年平均で年 870 人の社会増トレンドにあるが、自然減の伸びに追いついていない。 〇現在、市内事業者においては、人手不足が大きな課題で、市内金融機関の景気動向調査にも、各業種で人手不足が深刻化し、多くの事業者が当面の重点経営施策として「人材確保」を挙げていることが記されている。 　こうした状況にあって、就業者のうち若者の割合は、29%（令和２年国勢調査）で、10 年前（平成 22 年は 37%）、５年前（平成 27 年 32%）よりも減少している。この割合は、県内他市（厚木市 33%、海老名市 34%、藤沢市 33%、平塚市 31%、伊勢原市 34%）と比べても、低い割合となっている。 〇小田原市の若者の就業者のうち市外を就業先とする若者の割合は 43%（令和２年国勢調査）で、就業者全体の市外への流出率は、38%となっており、特に若者が流出する割合が高くなっている。 〇これらのことから、若者が小田原で働くことに焦点を当て、若者が小田原で就労し、いきいきと働くことで、企業の人手不足を解消し、若者の力が、企業への就業のみならず、その柔軟な発想による、起業、事業展開、若者が関わるコミュニティによるイノベーションの創出など、地域経済の活力として、より多く取り入れられる必要がある。
受入時期	2026 年 4 月 1 日～2027 年 3 月 31 日
ワーケーションプログラム内容	下記以外のご希望にも対応可能です。ご希望は打合せ時にお申し出ください。 〇プラン①　地域発見まち歩きプラン ミーティングだけでなく地域を知りたい方々におすすめ。 ● ARUYO コーディネーターと行くまち歩き。1～2 時間（※費用） ● 観光だけではわからない、地域事業者やローカルプレーヤーのご紹介 ● ご希望の人数・時間に合わせたミーティングルーム確保（半日/1 日/1.5 日/2 日）

- 落ち着いたミーティングルームで、フィールドワークの振り返りやブレストができます

〇プラン② ワーク&バケーションプラン

宿泊して、1 日は参加者同士の交流やイベント、もう 1 日はしっかりお仕事したい方々に。

- 宿泊施設のご紹介
- 昼食や夕食の手配にお悩みでしたら、地元の飲食店情報をご紹介
- ミーティングがメイン／個人の作業がメインなど目的にあったおすすめのワークスポットやお勧め利用方法をご案内

〇プラン③ ワークショッププラン

合宿やワークショップの拠点として、ARUYO ODAWARA ほか下記近隣施設を、人数や目的に合わせてご案内可能です。

- ARUYO ODAWARA（小田原市栄町 2 丁目 12−10） https://aruyo.me/
- 旧三福ビルヂング（小田原市栄町 1-16-19） https://93bldg.jp/3f
- Have a Nice Day!（小田原市本町 1-5-4） https://haveaniceday.jp/
- Workcation House U（小田原市根府川 77−1） https://u-odawara.com/
- かもすた（小田原市鴨宮 14-5） https://kamosuta.site/
- BLEND-Coworking（小田原市国府津 2-4-4 2 階） https://seisho-blend.com/
- SOGA BLEND（小田原市下大井 75−1） https://www.instagram.com/sogablend/

例）Workcation House U を利用したワークショッププランイメージ

- ２階で貸切でワークショップを。
- お昼は、小田原の老舗鮮魚商「魚國」の特製弁当を注文
- 鈴廣かまぼこによる、出張かまぼこ作り体験（専用 HP にて要予約）

※費用

- まち歩きやブレストなどに ARUYO コーディネーターが同行する場合：5000 円/1 時間
- ワークスペースや会議室を使用する場合：各施設のドロップイン料金や会議室利用料金がかかります

〇ARUYO ODAWARA の場合：ドロップイン 1500 円/1 名 1 日、会議室 500 円/1 時間

宿泊施設	本プログラムをご利用の場合、下記宿泊施設をご案内することが可能です。※記載の料金は目安 ● Tipy records inn（小田原市栄町 2-5-30）　全室個室分散型のゲストハウス 　○ 小田原駅から徒歩 5 分 　○ 料金：1 泊あたり 7,000 円 ～ 10,000 円程度（税込） 　○ http://tipyrecordsinn.com/ ● PLUM HOSTEL（小田原市栄町 3-4-17 2F-B）　ドミトリー（相部屋）が中心 　○ 小田原駅から徒歩約 5 分 　○ 料金：約 3,500 円 ～ 6,000 円程度 　○ http://www.plumhostel.jp/ ● RYOKAN PLUM（小田原市栄町 3-4-17）　個室タイプの旅館スタイル 　○ 小田原駅から徒歩約 5 分 　○ 料金：約 8,000 円 ～ 15,000 円程度 　○ https://ryokanplum.jp/ ● Good Trip Hostel & Bar（小田原市本町 2-13-5）　1F がバーになっているゲストハウス 　○ 小田原駅から徒歩約 15 分 　○ 料金：約 4,000 円 ～ 7,000 円程度 　○ http://goodtrip.hippy.jp/ ● Have a nice day!（小田原市本町 1-5-4）　小田原城のすぐ近くに位置するホステル 　○ 小田原駅から徒歩約 7 分 　○ 料金：約 4,500 円 ～ 8,000 円程度 　○ https://haveaniceday.jp/
主な対象事業者	1　本市での多様な働き方に関心のある事業者　（本市には、多様な働き方を体感できる「Work Place Market ARUYO ODAWARA」（小田原市栄町２丁目１２－１０ １階）があります。 2　小田原を拠点に活動する事業者との交流を希望する事業者（交流を希望される業種の事業者とのマッチング可） 3　本市の地域資源に触れてみたい事業者（市内には、森・川・海があります。ご希望に応じてご案内できます。）
受け入れ上限数	20 名程度 ● ARUYO ODAWARA の個室（ミーティングルーム）のご利用人数上限は 10 名です。 ● 人数が多い場合は、ご希望内容にあう施設をご案内させていただきます。
未就学児の子供の受入	【可】
事業者に期待すること	○本市を訪れていただくことで、地域を知っていただく機会となること。 ○本事業をきっかけに、再度、本市を訪れる関係人口になっていただくこと。 ○本市の事業者が抱える課題を解決する一助となり、販路開拓・売上向上の一助となること。 　特に、ARUYO ODAWARA を利用する若手事業者・起業家の事業展開に資すること。
その他	○申込事業者＋品川区担当者＋小田原市担当者　とのオンラインミーティングの際は、ARUYO

留意事項等	ODAWARA の担当者も同席させていただくことで、より、スムーズな展開としたいと思っています。